



特定非営利活動法人 Arts Planet Plan from IGA

# アトリエニュース

〒518-0205 三重県伊賀市伊勢路字青山1381-77 Tel (186-)0595-53-1077



[2007/09/08 発行 編集担当:小谷智彦]

まだまだ残暑厳しいこの頃ですが、会員の皆様いかがお過ごしでしょう。今夏は最高気温の記録更新が話題となりましたが、レジデンス会場となった博要地区では、夜になると半袖では肌寒いくらいの涼しさとなり、都会との温度差を感じたものです。さて、今号では Artist in Residence および第1回実技講習会のご報告、陶芸自主活動・粘土カフェの活動報告と予定、そして第2回実技講習会のご案内をいたしますので、よろしくご参加ください。

## 「Artist in Residence at IGA 2007」を終えて

このアトリエニュースが皆様のお手元に届く頃は、丁度、「Artist in Residence at IGA 2007」の閉幕直後の頃と思います。

アトリエニュース 20号やポスター、DMでもお知らせしましたように内閣府の市民活動等支援総合事業として助成指定を受け、2004年以来となる Artist in Residence (作家滞在型公開制作)、ジュニア・シニア造形教室、造形体験コーナー、造形作品展覧会「風と土のかたち」展、アーツ・フォーラムなどを開催しました。メイン会場を「青山町」駅前の青山北部公園から、伊賀市南部の博要地区の青山ハーモニー・フォレストに移しての開催となりました。

また、青山町から合併後の伊賀市になって初めての Artist in Residence となりました。参加作家は応募頂いた方の中から、野崎 窮、はくま えすむ、ふるさか はるか、松永 晴子の4名の方を選出し42日間の公開制作となりました。

完成作品は種生、老川を中心とした博要地区などの公共空間に設置されます。今までと大きく異なったのは昼食・夕食の調理ボランティアとして70人以上の地元の方々が交代で、地元の野菜を持ち寄りながら美味しい家庭料理を作ってくださったこと。また、地元の方でホームステイ先を提供して下さる家庭があったことなど、真の意味で地元根ざした Artist in Residence となったことです。

一方、内閣府からの支払いは精算払いということで、事業終了後の助成金給付で、事業中は法人の立替で資金の調達に大変苦労しました。

今回も学生ボランティアが長期にわたる事業の運営補助を担ってくれ、大いに助かりました。法人会員の皆様には、造形教室のスタッフなどで多数の方にご協力を頂いた一方、平日要員が不足し苦労しました。詳しくは記録集などでご報告いたします。ご協力有難うございました。

(NPO法人APP f I 代表 森田耕太郎)



会場の青山ハーモニー・フォレスト



ジュニア・シニア造形教室  
陶芸・ひもづくり



造形体験コーナー  
足踏み式木工旋盤・木の指輪づくり

## 第1回実技講習会「陶芸／ロクロに再挑戦」のご報告です

昨年12月の実技講習会の続編。講師に余部一郎さん（陶芸家・和泉市久保惣記念美術館市民創作教室講師）を再び迎え、今年度の第1回実技講習会【陶芸／ロクロに再挑戦】を行いました。参加された方々は5名、丁寧な先生のご指導により、参加者全員が満足な様子でした。前回より高度な徳利をつくるなど、参加者の技量も高まったことと思います。今回の作品は電気窯で焼くこととなりますが、どんな風に焼き上がるのか、今からとても楽しみです。余部先生、ならびに参加者の皆さま、本当にお疲れ様でした。

（第1回実技講習会担当：石津 勝）



頑固な生徒にも丁寧に教える先生

## 「陶芸自主活動・粘土カフェ」活動中！ ご参加ください

6月10日（日） 定例作陶会。学生ボランティアさん4名に薪割りをしてもらいました。

6月24日（日） 信楽めぐり。参加者9名、雨の中、陶芸三昧の楽しい一日を過ごしました。

滋賀県立陶芸の森・陶芸館（現代陶芸展）→ レストラン陶園（昼食と2階のギャラリー）→ 伝統産業会館（歴代の信楽焼き）→ 丸二陶料（買い物）→ 谷寛窯（穴窯・塩窯・工房とギャラリー）→ 宗陶苑（登り窯）→ ギャラリー「やまほん」を回りました。

7月15日（日） 定例作陶会。

8月11日（土） 野焼き。レジデンスの造形教室の一環として行われた野焼きに、粘土カフェメンバーも参加お手伝いしました。

8月12日（日） 定例作陶会。レジデンスの会場で行いました。

※ 秋に工房見学を予定している、陶芸家松元洋一氏より、穴窯用にと中古の棚板20枚余りと、松灰をいただきました。3月末の穴窯焼成に向けて、赤松などの薪を提供していただける情報など、ありましたら、ご連絡・ご協力よろしくお願ひします。



薪割りをするのは京造大の1回生ボランティアさん



信楽のシンボル、狸さんと一緒に



外磯先生のご友人、谷寛窯の「ほうざん」さんより、信楽焼きの歴史や、サントリーウイスキーの樽材をリサイクルするユニークな穴窯などの説明をお聞きしました

今後の予定・・・定例作陶会、年内は、9月9日（15時まで）、10月14日、11月11日、12月9日。10月28日（日）は「田原の里・工房めぐり」です。ご参加お待ちしております。

（陶芸自主活動グループ「粘土カフェ」代表 田上早百合）

## 第2回実技講習会「藍染体験と大和郡山散策」・参加お待ちしております

10月13日（土）実施の第2回実技講習会はアトリエを離れ、大和郡山の工房にて藍染め体験を企画しています。

作品制作だけでなく城下町の面影が残る町並み散策も予定していますので、多くの方のご参加をお待ちしています。

参加申し込み・お問い合わせ等は同封のご案内をご覧ください。



実習予定の工房・箱本館「紺屋」ホームページより

## 会費納入のお願い・皆さまのご意見お待ちしております

- 恐縮ではございますが、継続会員の方の中で年会費未納の方は、納入方よろしくお願ひします。郵便口座：00890-1-106346 NPOアーツ プラネット プラン フローム イガ
- 法人のホームページがリニューアルされました、ぜひご覧ください。あわせて、ご意見・ご要望お寄せください。リニューアル版では、「展覧会情報」のページを設けました。会員の皆様の個展・グループ展の情報を掲載致しますので、事務局までぜひお知らせ下さい。  
ホームページアドレス：<http://www.appfi.org> 事務局Eメール：[contact@appfi.org](mailto:contact@appfi.org)